

佐久市こども計画（骨子案）に対する意見募集の実施結果

1 意見募集の概要

案件のタイトル	佐久市こども計画（骨子案）
募集期間	令和6年8月30日（金）から令和6年9月30日（月）まで
案件の公表方法	・佐久市ホームページへの掲載 ・佐久市役所本庁市民ホール、子育て支援課、各支所高齢者児童福祉係窓口にて閲覧用として設置
募集方法	郵送・電子メール・ファックス・ながの電子申請サービス・直接持参（子育て支援課窓口）

2 意見募集の結果

提出者数	2名
提出件数	3件

佐久市こども計画骨子案に対して提出された意見の概要とそれに対する市の考え方については、下表のとおりです。

意見の要旨	市の考え方
<p>少子化という部分にフォーカスするのであれば、結婚していなくても（シングル未婚含む）子育てしやすい環境が整っていれば、結婚に縛られずに、不安を減らして子どもを増やすことにつながると思います。</p>	<p>市においても、ひとり親等への支援は、大変重要であると考えております。これまで行ってきた支援と今後必要な支援を精査し、「佐久市こども計画」に施策を記載し、ひとり親等への支援に関する施策を実施していきたいと考えております。</p>
<p>出産について、助産施設制度を佐久市はあまり説明としてホームページに出していないですが、情報開示があれば貧困世帯でも焦ったり、不安になることが減るかなと思います。</p>	<p>市では、助産施設を独自にホームページに掲載しておりませんが、厚生労働省の全国の分娩を取り扱う施設（病院・診療所・助産所）の特色・サービスや費用についての情報提供を行うウェブサイト「出産なび」の案内をホームページに掲載しております。</p> <p>「出産なび」には、佐久市を含め、全国の分娩を取り扱う約2,000件の施設について、所在地、外来受付時間、医師数や年間分娩件数といった基礎情報に加え、助産ケアや付帯サービスの実施有無、分娩にかかる費用などの詳細情報が施設ごとに掲載されています。</p> <p>また、助産施設の周知に加えて、経済的な理由により病院で出産することが困難な妊婦の方に対し、出産費用の助成をする「助産施設入所事業」を行っておりますので、「佐久市こども計画」に施策を記載するとともに、併せて周知に努めてまいります。</p>
<p>県外で言語聴覚士としてお子さんのリハビリの専門職として勤務してきましたが、佐久市で同じ仕事を探しましたが、見つかりません。佐久市こども計画案にもある療育に対する支援も大いに必要です。お子さんたちのためにリハビリをはじめとした専門職や環境を整えた施設の設置や療育の相談が気軽にできる環境を整えてください。</p>	<p>市においても、療育の支援は大変重要であると考えております。これまで行ってきた支援と今後必要な支援を精査し、「佐久市こども計画」に施策を記載し、療育の支援に関する施策を実施していきたいと考えております。</p>